

(仮称) 宇都宮市人口ビジョンの構成について

- 対象期間については、長期的な視点で本市の将来の都市構造のイメージと、実現のための具体的な方策をとりまとめ平成27年2月に策定した、「ネットワーク型コンパクトシティ形成ビジョン」の目標年次に合わせ、2050年とする。

1. 人口の現状分析

ア 人口動向分析

(総人口や年齢3区分別人口, 出生数, 死亡数, 転入数転出数等の時系列の状況を分析)

資料4-1で説明

イ 将来人口の推計と分析

(出生率や移動率などについて仮定値を変えた総人口推計の比較や将来人口に及ぼす自然増減・社会増減の影響度の分析)

資料4-2で説明

ウ 人口の変化が地域の将来に与える影響の分析・考察

今回ご意見を頂きたい項目

2. 人口の将来展望

第2回(7月), 第3回(8月)懇談会でご意見を頂く項目

ア 将来展望に必要な調査・分析

(住民の結婚・出産・子育てや移住に関する意識・希望等)

第2回(7月)懇談会

イ 目指すべき将来の方向

(目指すべき将来の方向性や住民の希望を実現するための基本的な施策の方向性)

第2回(7月)懇談会

ウ 人口の将来展望

第3回(8月)懇談会

自然増減

(希望出生率などに基づく出生率等)



社会増減

(移住希望などに基づく移動率等)

総人口や年齢3区分別人口等の将来を展望